

■■■■■■■ 第 27 号 (2021. 7. 20) △△△

こんにちは。
カレンダーや販促・印刷で
お世話になっておりますマツウラです。
日頃のマツウラの様子がわかる記事を
中心にお伝えしていきます。

* * * *

◆それでは「となりのマツウラさん」の各記事をお楽しみください。

【1】「あなたのお名前を広めます 名入れグッズならマツウラ」
がお届けする名入れで GO!!
～御社をもっとも効果的に印象づけるための名入れ教室～

第 3 回 御社を 3 6 5 日 PR! 名入れの王道「カレンダー」

名刺や封筒などなど御社で様々な名入れアイテムを
お使いでいらっしゃると思います。
名入れグッズのマツウラでは皆さまから多種多様な
名入れアイテムをご発注いただいています。

同じ名前入り封筒でも、ちょっとしたコツで
お客様に与える御社の印象を大きく改善する
ことが出来ます。

私たちは、お客様の考えやお気持ちを
しっかりキャッチできるようお話をお伺いし
最も効果的にお客様の社名やお名前を
印象付けられる名入れアイテムを共に
作り上げていきたいと思ひます。

今回は、毎日必ず目にし、
私たちの予定を管理してくれるあのグッズ。
(株)マツウラの祖業でもあり、
「名入れグッズの王道」カレンダーを
その歴史に触れながらご紹介いたします。

カレンダーの起源はかなり古く、
古代バビロニア帝国の時代にさかのぼります。
(紀元前 18 世紀、日本はまだ文字を持たない縄文時代でした)
バビロニアの人々は、月を観測しながら、
ある発見をしました。
「月の満ち欠けは一定の周期で行われる」

そして、この満ち欠けの周期を元に
新月から次の新月までを 1 か月とする
ルールを決めました。
これが太陰暦です。

太陰暦の誕生でわたくしたち人類に
「月」や「日」の概念ができ
スケジュールを組む習慣が生まれたと
言われています。

その後エジプトで、太陽の周りを
地球が一周する周期を一年とする
「太陽暦」が生まれ世界中に広まっていきました。

日本では 602 年に暦(太陰暦)が
大陸から伝わり使用されていましたが、
明治 5 年に太陰暦から太陽暦に変わり
近代国家としての礎を築いていきました。

その後日本でも様々なカレンダーが作られ、
明治 36 年には「日めくりカレンダー」
昭和 20 年頃からはカラー写真の入った
「月めくりカレンダー」が普及していきました。
当時日本の美しいカレンダーは海外でも人気で、
海外駐在員のお土産としても重宝されたそうです。

昨今様々なカレンダーが登場しています。

パソコンの普及でデスクワークが多くなり
身近に見れてスケジュールが
書き込める『卓上カレンダー』

コロナ感染症拡大で、直接お客様の
ところへお届けできなくなりましたが
日頃の感謝の気持ちをお届けしたい
という声が多く、角2の封筒で郵送出来る
カレンダーも注目されています。

カレンダーは事務所や部屋の
インテリアにもなり、スケジュール管理
として毎日目にするアイテムです。

お客様に名入れカレンダーを使って
いただくことで、カレンダーを見るたび
社名を目にしてもらい、365日宣伝効果があります。

では、その中でどんなカレンダーを
年末に持っていけば最も喜ばれるでしょうか？

わたくしたちマツウラが考える、
カレンダーを選ぶ時の一番のポイントは
「お渡しする方を想って選ぶ」

「どんな方が多く目にするか？」
「どの場所に飾っていただくことが多いか？」
「何が書いてあると便利か？」

などお渡しする方の属性を考え
その方たちを思いながら
選んだカレンダーはきっと喜ばれ、
その方の一番目に付く場所に飾られるはずです。

●事例 1

「デスクワークの女性の方に使ってもらいたい」

使いやすい、又は癒しになる

「卓上カレンダー」を使ってほしい。

通常の卓上カレンダーよりひとまわり

大きくメモ欄がひろいものと

犬猫ちゃんのかわいい写真が

毎月はいっているものを

組み合わせてつくってみたところ、

毎年大好評で予約がはいるほどに！

●事例 2

「現場で働く皆様に使ってもらいたい」

遠くからでも見える

「数字もサイズも大きいカレンダー」をお渡ししたい。

サイズも数字も大きく見やすいので、

工程管理もしやすくメモもしっかり書けて、

打ち合わせもスムーズに！

などなど、ほんの一例ですが、

ご紹介させていただきました。

(株)マツウラの営業担当者が

お客様の声を受け止め

ニーズに合ったカレンダーを

ご提案させていただきます。

次号では、

カレンダーの名入れ印刷風景や

カレンダーラインナップを

ご紹介いたします！お楽しみに！

☆新しくカレンダーを作ろうかな、

今まで配ってたカレンダーを見直そうかな、

と思われた方は、

下記までお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせは下記までご連絡ください。

株式会社マツウラ

TEL 022-232-4413 FAX 022-232-4468

【2】 ＊ ＊ ＊ 今週の SNS 新着 ＊ ＊ ＊

グーグルマイビジネスなどの投稿を紹介します。

◆◇◆ 1. マツウラのグーグルマイビジネス (<https://posts.gle/ZrJf2>)
◆◇◆

7月に入りいよいよ夏真っ盛りに近づいてきました。

暑い日が続き寝苦しい夜も増えてきましたが、
「夏の期間」はいつからいつまでなのかご存じですか？

一言に夏といっても暑いと感じたら夏なのか？
子供が夏休みに入ったら夏なのか？
など正確にわかる方は少ないかな？と思います。
なぜなら、夏の定義はいくつかあり1つには決められないのです

代表的な定義としては

①気象庁の定義では6～8月

②暦の上では立夏～立秋の前日まで
※2021年は5月5日～8月6日となります

③旧暦だと卯月(4月)、皐月(5月)、水無月(6月)
※新暦(2021年)に直すと5月12日～8月7日となります

④体感だと5月頃～9月頃までが夏と感じる方が多いそうです。

いろいろなとらえ方で夏の期間は決まりますが、
私は7月頃～9月頃のうだるような暑さが
続く時が夏と感じてしまいます。
皆さんにとっての夏はいつでしょうか？

(株)マツウラのゲーグルマイビジネスには、
日にちにまつわる「どこかで役にたつ！」
かもしれない雑学記事を掲載しております！
是非ご覧ください！

→<https://posts.gle/ZrJf2>

【3】今月のメディアニュース
印刷業界の最新情報やカレンダーに関するニュースをお届け。

◆大日本印刷・北島社長が語る
「DXを経営の柱に据えた理由」
データを活用して出版界全体の改革に取り組む

最近よく聞く「DX」新しい技術を
使い出版界が変わろうとしています。

<https://www.itmedia.co.jp/business/articles/2107/14/news013.html>

◆印刷に用いる版（刷版）の寸法に関する国際規格が発行されました

印刷会社では当たり前に行っている
刷版の規格が日本主導で決まりました。

これによって廃棄物削減などの効果が期待できます！

<https://www.meti.go.jp/press/2021/06/20210622004/20210622004.html>

◆「ラベルレス」 箱買い広がる…ペットボトル飲料

コンビニやスーパーで売っている

ペットボトルも最近ラベルが小さくなって来ましたが、

ラベルのない商品も出てきているようです。

<https://www.yomiuri.co.jp/life/20210718-0YT8T50014/>

☆マツウラからの大切なお知らせ☆

いよいよ梅雨明けし、

毎日暑い日が続いております。

東京オリンピックもまもなく開幕という事で

このメルマガが配信される7月の第3週は

4連休となっている方も多いのではないのでしょうか？

(株)マツウラも政府の発表通り

7月22・23日はお休みをいただきますので

ご了承ください。

また、8月になるとオリンピック閉会式に

合わせて祝日が移動していたり、

お盆休みもはいるため、

通常の月よりも少々立て込むことが予想されます。

お急ぎのご発注や在庫が心配な際は、

お早めにご連絡いただけますと安心でございます。

【(株)マツウラ 8月の休日】

9日(祝日移動につき振替)

13・14・15・16日(夏季休暇)

8月までは土日もお休みになります。

宜しく願いいたします。

過去のメルマガはホームページ

「お知らせ」よりご覧いただけます↓↓↓

<https://www.sendai-matsuura.co.jp/>

Twitter はこちらからご覧いただけます↓↓↓

https://twitter.com/matsuura_sendai

◆このメールマガジンは当社社員が
名刺交換させていただいた皆様に向けて、
最近のマツウラの様子や
今後の印刷・カレンダーなどの
動向などをお伝えすべく、
月2回程度配信させていただく
予定でお送りいたしております。

◇メール配信停止、配信先メールアドレスの
変更をご希望の方、
又は同じ配信が複数届いている方は
大変ご面倒をおかけしますが
下記よりご登録をお願い致します。

配信停止をご希望の方
<http://ur2.link/U7Md>

メールアドレス変更をご希望の方
<http://ur2.link/rKW6>

◇記事内容へのお問い合わせ・その他ご意見は
info@sendai-matsuura.co.jp
宛てにお寄せください。

◇ホームページはこちら
<https://www.sendai-matsuura.co.jp/>

発行：株式会社マツウラ
〒984-0001 宮城県仙台市若林区鶴代町5-7-5
TEL：022-232-4413
FAX：022-232-4468

編集：松浦月子・阿部寛